

新型コロナウイルス感染症対策チェックシート

催物（イベント等）を開催する際には、以下の全ての感染防止策を講じることが必要です（内容確認の上、ください）。

- 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状のある方の入場を制限する。
- 発熱等の症状のため入場を制限した場合の払い戻し措置等を規定しておく。
- 開催前に参加者に接触確認アプリ「COCOA」のインストールを呼びかける。（アプリのQRコードを入口に掲示すること等）
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意した上で、参加者の連絡先等の把握を徹底する。
- 参加者及びスタッフの適切なマスクの正しい着用を徹底する（熱中症等の対策が必要な場合を除く）。マスクを持参していない者がいた場合は、主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保する。
- 手指消毒設備を設置する（出入口、受付、会場内、スタッフルーム等）。
- 参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒などを徹底する。
- 主催者側による施設内（出入口、トイレ等※共用部は除く）の定期的かつこまめな消毒を実施する。
- 受付など人と人が対面する場所は、ビニールカーテンを設置する等の飛沫感染防止対策を徹底する。
- 参加者に大声による発声を控えるよう呼びかける。（個別に中止、対応等ができる体制を整備）
- 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、いわゆる三密（密集、密接、密閉）の環境を作らないよう徹底する。（入場口、トイレ等の密集の回避）
- 受付及び会場内では、人と人との距離（できるだけ1m）を確保する
- 入退場時の制限や誘導を行い、人と人との距離（できるだけ1m）を確保する。
- 休憩時間にドアを開放するなど十分な換気を行う。
- 休憩スペース、更衣室、楽屋、控室等についても、三密とならないよう徹底する。
- 登壇者等と参加者との距離（できるだけ2m）を確保する。それができない場合は、ビニールカーテンを設置する等の、飛沫感染防止対策を徹底する。
- 参加者と接触するような演出（参加者をステージに上げる、催物前後や休憩時間に接触する等）は行わない。
- 会場における握手等の交流等を極力控えるよう呼びかける。
- 参加者に会話をする際は可能な限り真正面に向き合うことを避けるよう呼びかける。
- 参加者に催物前後や移動中における感染防止のための適切な行動（感染リスクのある行動の回避）を行うよう呼びかける。（交通機関、飲食店等の分散利用）
- 飲食中以外のマスク着用の推奨等、飲食による感染防止を徹底する（飲食を認めているエリア内に限る）。
- 有症状者は出演・練習を控える。
- 上記のほか、主催者が属する業種における感染拡大防止のための業種別ガイドライン等に則した感染防止策を徹底する。

利用日	2021年 12月 17日 から 12月 17日
施設名 ※利用会場	※ご利用の全会場名をご記入下さい。 アクロス福岡 イベントホール
入場者数	253人 定員の <input checked="" type="checkbox"/> 50%以下で利用 <input type="checkbox"/> 50%超で利用
催物名	令和3年度文部科学省補助事業 アレルギー講習会(学校における普及啓発講習会)
催物内容	学校関係者向け講習会 大声での歓声が想定されるものや演劇、管楽器等の練習等 <input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない
主催者	公益財団法人 日本学校保健会
主催者所在地	東京都港区虎ノ門2-3-17
主催者連絡先	TEL: 03-3501-0968 メールアドレス:
その他特記事項	

※今後の感染状況を踏まえ、逐次見直すことがありますのでご注意ください。（公財）アクロス福岡（2021.11.24更新）